

器01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ (70469000)

マルチタスクアームボード Ver. 2 タイプK

【警告】

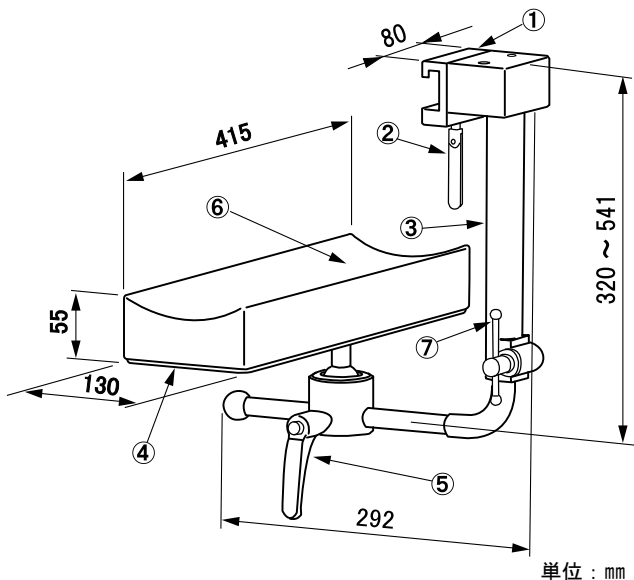
1. 患者の任意の体位を確保するためにアクセサリで支持するときには常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因となることがあります。]
2. 側臥位又はパークベンチ位での使用は片側になる腕を別の上肢台に固定すること。[固定しない状態では患者に障害が起きるおそれがあります]

【禁忌・禁止】

1. 他社製手術台では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能は確認していません。]
2. 許容荷重10kgを超える荷重をかけないこと。[破損するおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図



商品コード	商品名	質量
08-086-36	マルチタスクアームボード Ver. 2 タイプK 固定金具付き	5.4 kg

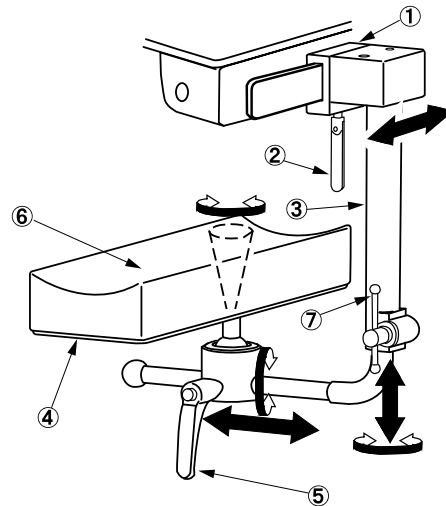
2. 材質

- ① レールスベリ：アルミニウム合金
 - ② 固定ネジ：ステンレス鋼棒
 - ③ 支柱：ステンレス鋼棒
 - ④ アームボード：冷間圧延ステンレス鋼板
 - ⑤ アジャストレバー：ナイロン樹脂
 - ⑥ マット：発泡ウレタン
 - ⑦ 固定ハンドル：ステンレス鋼棒
- 注：番号は1. 外観図の番号に対応

【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリであり、主に側臥位又はパークベンチ位のポジションで患者の手腕を支持するための器具。

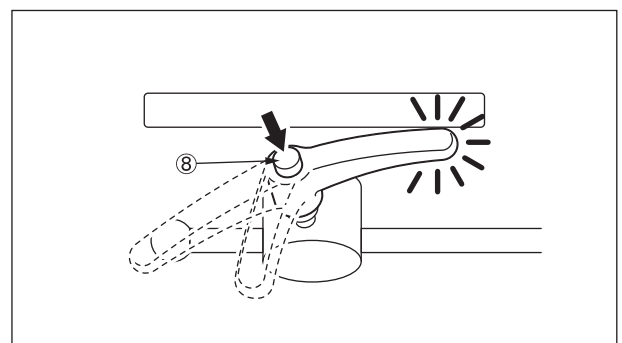
【使用方法等】



1. 取り付け方

- 1-1 手術台のサイドレールにレールスベリ①を取り付けます。
- 1-2 取り付け位置を決め固定ネジ②を締めてサイドレールに固定します。
- 1-3 固定ハンドル⑦を緩めて患者の体位に合わせてアームの高さ・方向を調整します。
- 1-4 調整後、固定ハンドル⑦を回してアームをを固定します。
- 1-5 アジャストレバー⑤を緩めてアームボード④の方向・角度を調整します。
- 1-6 調整後、アジャストレバー⑤を締めてアームボード④を固定します。

補足：アジャストレバーがボードにあたり操作がしづらいとき



ボタン⑧を押しながらアジャストレバーを移動します。

2. 使用可能な手術台

サイドレール寸法：厚さ×高さ=9×32 (mm) のミズホ製手術台

【使用上の注意】

1. 警告

締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が外れたり、動いたりして患者に障害が起きるおそれがあります。

2. 重要な基本的注意

手術台を作動するときには他の手術台アクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意してください。

3. 相互作用

[併用注意]

分離式手術台での使用は分離時にストレッチャーレール受けに接触しない位置まで移動してください。接触するとテーブルトップの分離ができずアクセサリが破損するおそれがあります。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温・高湿を避け温度や湿度が極端に変化しない場所及び水のかからない場所に保管してください。

2. 耐用期間

適切な保守点検及び適切な保管をした場合：7年（注）[自己認証による]

注：耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品（マットレスを含む）の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

1. 使用前・使用後の点検

使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認してください。

2. 清掃・消毒

血液・薬剤・汚染等の汚れは水で拭き取り、さらに消毒用アルコール・ガーゼで清拭してください。

3. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは、本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をし、ご購入店又は弊社に連絡してください。

<業者による保守点検事項>

弊社及び弊社が認めた業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社 千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。